

【注意喚起】ニース：車両突入事案の発生について

1. 当地報道によりますと、2016年7月14日22時30分から45分頃、ニース市内の海岸に面した通りプロムナード・デ・ザングレで花火大会を観覧中の見物客にトラックが突っ込み、多数の死傷者が出ている模様です。

現場付近に滞在中の方は、状況が明らかになるまで外出することのないようお願いいたします。

また、在マルセイユ総領事館では、邦人の被害状況を確認中です。邦人が被害に遭ったことをご存知の方は右領事緊急電話番号：06. 2285. 8631（フランス国外からは（+33）6-2285-8631）、もしくは、マルセイユ総領事館代表番号：04. 9116. 8181（フランス国外からは（+33）4-9116-8181）（夜間、土日も緊急連絡センターに繋がります）までご連絡いただきますようお願いいたします。

2. 在留邦人及び「たびレジ」に登録された皆様におかれては、外出される際は十分に警戒するよう注意をお願い致します。また、大使館は休館日や時間外においても、事件や事故などの緊急事態に対応しておりますので、必要な場合は電話し自動応答メッセージに従ってください。緊急対応の者が応答いたします。

マルセイユ日本国総領事館代表電話：04-9116-8181（フランス国外からは（+33）4-9116-8181）

なお、7月15日（金）午前2時00分、ニース市中央警察によると、今回の事件の被害者のためにプロムナードデザングレ通り65番地（ネグレスコホテルの隣）「CUM Centre Universitaire Mediteraneen」が開放されているそうです。家族とはぐれてしまった方々も集まってきているとの事です。